

 extreme serv.  
**スパムフィルタ設定ガイド**  
Ver.1

## 目次

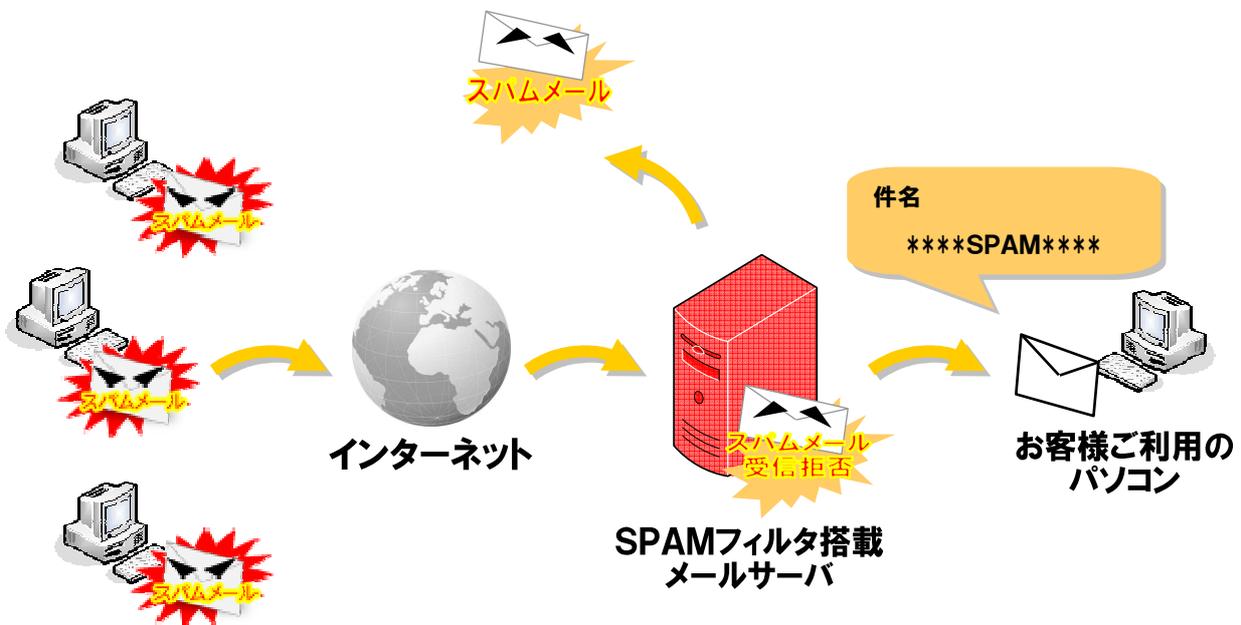
第 1 章	はじめに .....	3
第 2 章	スパムフィルタについて .....	3
第 3 章	スパムフィルタの設定画面を表示する .....	4
第 4 章	スパムフィルタを有効化する .....	6
第 5 章	スパムフィルタの感度を調整する .....	9
第 6 章	特定のドメインやメールアドレスをホワイトリストに登録する .....	11
第 7 章	特定のドメインやメールアドレスをブラックリストに登録する .....	13
第 8 章	よくあるご質問 .....	15
Q.	スパムメールを完全にシャットアウトできますか? .....	15
Q.	必要なメールが届きません。 .....	15
Q.	ブラックリストやホワイトリストには、メールアドレスしか登録できませんか? .....	15
Q.	ブラックリストに登録しているメールアドレスからメールが届きました。 .....	15

## 第1章 はじめに

extremeserv.ではスパムチェックの機能をご利用いただけます。まずは下記にスパムフィルタについてご案内いたします。

## 第2章 スパムフィルタについて

extremeserv.では SpamAssassin（スパムアサシン）\*と呼ばれるソフトを使用し、スパムメールを検知します。スパムフィルタはメールアカウントごとに設定が可能で、メールアカウント作成画面の「スパムフィルタ」タブで設定変更等ができます。スパム機能を有効にしますと、初期設定ではスパムと判定されたメールは件名に「\*\*\*\*SPAM\*\*\*\*」タグが付くようになっています。また、ブラックリストやホワイトリストの登録もできますのでガイドをご参照のうえ、スパムメール対策を行ってください。



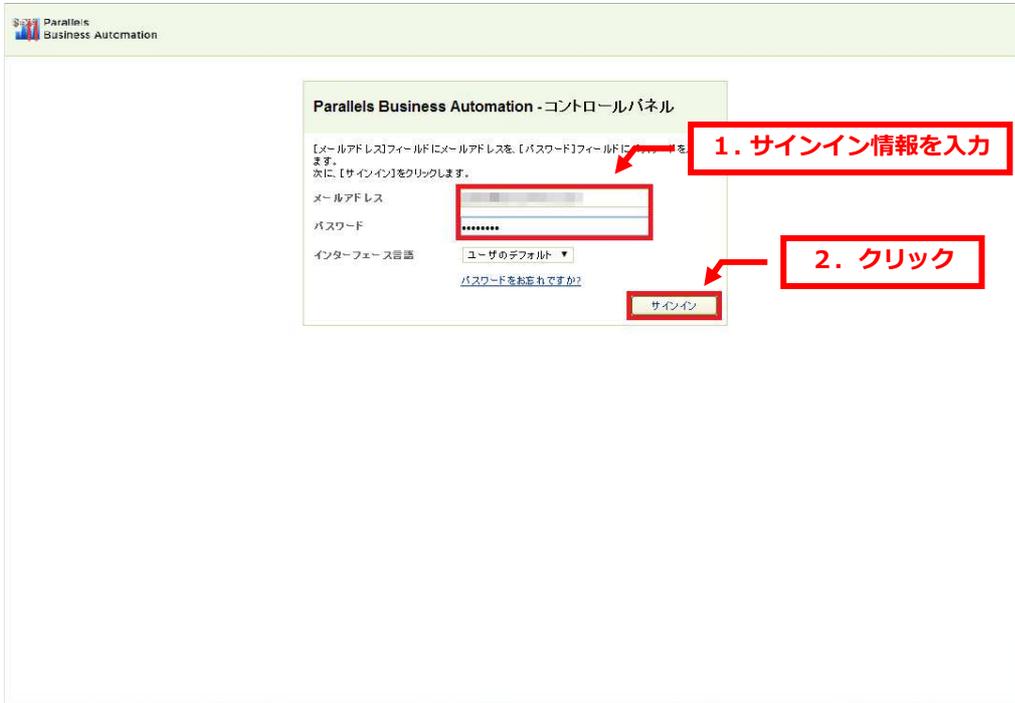
※全てのスパムメール検知を保証するものではありません。

### 第3章 スпамフィルタの設定画面を表示する

1.

コントロールパネルにログインします。

コントロールパネル URL : <https://cp03.extremeserv.net/cp/>



2.

「ウェブサイトとドメイン」が表示されましたら、「メール」をクリックします。



3.

スパム設定をされるメールアドレスをクリックします。

Parallels Panel 契約者カスタマーサポート (アカウントID: 8) Economy V3 Plan (denet.support) ID: 78 ログアウト

ウェブサイトとドメイン アプリケーション 統計 **メール** ユーザ ファイル セットアップ アカウント ヘルプおよびサポート

### メール

メールアドレス **メールリスト**

ドメインに関連付けられたメールアカウントを作成・管理します。各メールアカウントに対して、メールボックス、同じメールボックスに紐付けられる追加メールアドレス(メールエリア)の数、自動応用、および1つ以上のメールアドレスへのメール転送を設定できます。また、アカウントにアンチスパムやアンチウイルスサービスを提供している場合、これらをセットアップすることもできます。

メールアドレスを作成 設定を変更 使用量統計を更新 削除

合計 1 件 1 ページあたりのエントリーの数: 10 25 100 すべて

メールアドレス	使用量
customersupport@denet.support	無制限 中、36.8 KB 使用

合計 1 件 1 ページあたりのエントリーの数: 10 25 100 すべて

4.

詳細画面で「スパムフィルタ」タブが表示されます。

Parallels Panel 契約者カスタマーサポート (アカウントID: 8) Economy V3 Plan (denet.support) ID: 78 ログアウト

ウェブサイトとドメイン アプリケーション 統計 **メール** ユーザ ファイル セットアップ アカウント ヘルプおよびサポート

### customersupport@denet.support

全般 転送 メールエリアス 自動応答 **スパムフィルタ** アンチウイルス

このメールアドレスに補助ユーザが関連付けられている場合(コントロールパネルへのアクセスが有効)、このページでの変更は、この補助ユーザの設定にも適用されます。特に、メールアドレスとパスワードを変更すると、補助ユーザのログイン名とパスワードが新しい値に変わります。

メールアドレス \* customersupport@denet.support

コントロールパネルへのアクセス(ユーザ名: customersupport@denet.support)

パスワード   **最弱** (?)

このパスワードは、メールボックスへのアクセスと、Panel へのログインに使用されます(アドレスが補助ユーザに関連付けられている場合)。

生成 表示

パスワード確認

メールボックス

デフォルトサイズ(無制限)

別サイズ  KB

最大サイズはデフォルトサイズより大きくできません。

\* 必須フィールド

5

## 第4章 スпамフィルタを有効化する

初期設定ではスパムフィルタが無効になっていますので、下記手順で有効化の設定をお願いいたします。

1.

「スパムフィルタ」をクリックします。



2.

下記設定後、「OK」をクリックします。

- ・このメールアドレスに対してアンチスパム保護を有効化：チェックを入れます  
[スパムに分類されたメッセージに対する処理]：下記からいずれかを選択します

- ・スパムメッセージの件名に指定テキストを追加してマーキングする

⇒スパムと判定されたメールの件名にタグを追加して配送します

初期設定では「\*\*\*SPAM\*\*\*」が設定されていますが、変更できます

- ・スパムメッセージをすべて削除する

⇒スパムと判定されたメールはサーバで削除します。

**※この設定をされますとスパムと誤判定したメールも削除されますので、十分ご注意ください。**

**こちらをご選択の場合は必ず、ホワイтлиストと併用されることをおすすめいたします。**

**この設定で削除されたメールは後から復元できません。**

- ・スパムをスパムフォルダに移動する

⇒スパムと判定されたメールは Web メール の SPAM フォルダに移動させます。

The screenshot shows the Parallels Panel interface for the email account 'customersupport@denet.support'. The 'Spam Filter' tab is active. A red box labeled '1. チェック' points to the checkbox 'このメールアドレスに対してアンチスパム保護を有効化'. Another red box labeled '2. 選択' points to the radio button 'スパムメッセージの件名に指定テキストを追加してマーキングする'. A third red box labeled '3. クリック' points to the 'OK' button at the bottom of the settings area.

3.

「メールアドレスの設定が保存されました。」が表示されましたら、設定完了です。



The screenshot shows the Parallels Panel interface for a customer support account. The top navigation bar includes 'メール' (Email) and 'ユーザ' (Users). A red box highlights the 'メール' tab, with a red arrow pointing to it and a red box containing the text '1. 確認' (1. Confirmation). Below the navigation bar, a green message bar states: '情報: メールアドレス customersupport@denet.support の設定が保存されました。' (Information: The settings for the email address customersupport@denet.support have been saved). Below this, there are tabs for 'メールアドレス' (Email Address) and 'メールダリスト' (Mail List). A descriptive paragraph explains that domains can have multiple email accounts, each with its own mailbox and additional email addresses (aliases). Below the text, there are buttons for 'メールアドレスを作成' (Create email address), '設定を変更' (Change settings), '使用量統計を更新' (Update usage statistics), and '削除' (Delete). A table below shows the current email address configuration:

メールアドレス	ユーザ	使用量
customersupport@denet.support	customersupport@denet.support	無制限 中、36.8 KB 使用

At the bottom of the table, it indicates '合計 1 件' (Total 1 item) and '1 ページあたりのエントリの数: 10 25 100 すべて' (Number of entries per page: 10 25 100 all).



2.

「フィルタ感度」の「スパムフィルタの感度」でスコア値を設定後、「OK」をクリックします。

Parallels Panel 契約者カスタマーサポート (アカウントID: 8) Economy V3 Plan (denet.support) ID: 78 ログアウト

ウェブサイトとドメイン アプリケーション 統計 **メール** ユーザ ファイル セットアップ アカウント ヘルプおよびサポート

高度な設定を閲覧する

**フィルタ感度**

スパムフィルタは、各メッセージのコンテンツと件名に対して複数のネットワークを監視します。その結果、各メッセージには複数のポイントが累積されます。ポイントが高いほど、メッセージがスパムである可能性が高くなります。デフォルトで、メッセージをスパムと分類するようにフィルタ感度が設定されています。現在の設定でスパムメッセージを大量に受信している場合、フィルタ感度を大きく（スパムフィルタの学習させる）下げます。必要なメールまで迷惑メールとして処理されている場合、フィルタ感度を大きくして（スパムフィルタの学習させる）下げます。

スパムフィルタの感度 \*

**ホワイトリスト**

ホワイトリストに含まれる送信者からのメールはチェックされません。

ホワイトリスト

ドメイン名を1行に1件ずつ入力してください。アドレスにはワイルドカード(\*および?)を使用できます(例: \*@domain.com, user?@\*.com)。

**ブラックリスト**

ブラックリストに含まれる送信者からのメールはブロックされます。

ブラックリスト

ドメイン名を1行に1件ずつ入力してください。アドレスにはワイルドカード(\*および?)を使用できます(例: \*@domain.com, user?@\*.com)。

\* 必須フィールド

3.

「メールアドレスの設定が保存されました。」が表示されましたら、設定完了です。

Parallels Panel 契約者カスタマーサポート (アカウントID: 8) Economy V3 Plan (denet.support) ID: 78 ログアウト

ウェブサイトとドメイン アプリケーション 統計 **メール** ユーザ ファイル セットアップ アカウント ヘルプおよびサポート

**メール**

情報: メールアドレス customersupport@denet.support の設定が保存されました。

メールアドレス メーリングリスト

ドメインに関連付けられたメールアカウントを作成・管理します。各メールアカウントに対して、メールボックス、同じメールボックスに紐付けられる追加メールアドレス(メールエイリアス)の数、自動応用、および1つ以上のメールアドレスへのメール転送を設定できます。また、アカウントにアンチスパムやアンチウイルスサービスを提供している場合、これらをセットアップすることもできます。

メールアドレスを作成 設定を変更 使用量統計を更新 削除

合計 1 件 1 ページあたりのエントリの数: 10 25 100 すべて

メールアドレス	ユーザ	使用量
customersupport@denet.support	customersupport@denet.support	無制限 中、36.8 KB 使用

合計 1 件 1 ページあたりのエントリの数: 10 25 100 すべて

## 第 6 章 特定のドメインやメールアドレスをホワイトリストに登録する

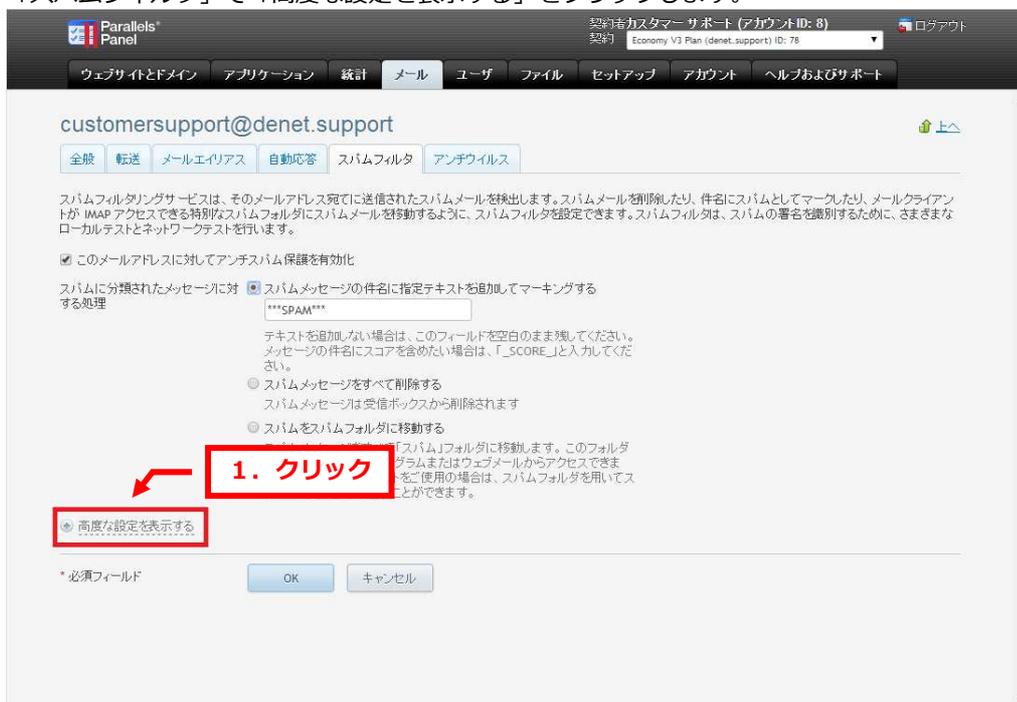
SPAM フィルタは、前述のとおり、スパムメール検知ソフトであるスパムアサシンによって、スパムメールを検知します。スパムアサシンが誤って正常なメールをスパムメールと誤検知した場合に備えて、特定のドメインや送信者からのメールを受信許可することができます。

第 6 章で「スパムメールを自動的に削除する」設定にされた場合は特に、スパムアサシンが誤検知した場合に必要なメールを削除する恐れがありますので、頻繁にメールのやり取りを行う相手などは、受信許可するドメインまたはメールアドレスとして「ホワイトリスト」に登録してください。ホワイトリストには、完全なメールアドレス、またはワイルドカード (\*) を使ったパターンを追加することができます。

(例 : \*@example.com と記入すると、example.com ドメインからのメールを全て安全なメールと認識します)

1.

「スパムフィルタ」で「高度な設定を表示する」をクリックします。



The screenshot shows the Parallels Panel interface for the email account customersupport@denet.support. The 'スパムフィルタ' (Spam Filter) tab is selected. Under the '高度な設定' (Advanced Settings) section, there are several options for handling spam messages. A red box highlights the '高度な設定を表示する' (Show advanced settings) button, with a red arrow pointing to it and the text '1. クリック' (1. Click).

2.

「ホワイトリスト」に受信したいメールアドレスを入力後、クリックします。

Parallels® Panel 契約者カスタマーサポート (アカウントID: 8) Economy V3 Plan (denet.support) ID: 78 ログアウト

ウェブサイトとドメイン アプリケーション 統計 **メール** ユーザ ファイル セットアップ アカウント ヘルプおよびサポート

高度な設定を隠す

**フィルタ感度**  
スパムフィルタは、各メッセージのコンテンツと件名に対して複数のテストを実施します。その結果、各メッセージには複数のポイントが累積されます。ポイントが高いほど、メッセージがスパムである可能性が高くなります。デフォルトで、スコアが 7 ポイント以上のメッセージをスパムと分類するようにフィルタ感度が設定されています。現在の設定でスパムメッセージを大量に受信している場合、フィルタ値を小さくして（「6」など）フィルタ感度を上げます。必要なメールまで迷惑メールとして処理されている場合、フィルタ値を大きくして（「8」など）フィルタ感度を下げます。スパムフィルタを学習させる方法の詳細です。

スパムフィルタの感度 \*

**ホワイトリスト**  
ホワイトリストに含まれる送信者からのメールはチェックされます。

ホワイトリスト

ドメイン名を 1 行に 1 件ずつ入力してください。アドレスにはワイルドカード (\* および ?) を使用できます (例: \*@domain.com, user?@\*.com)。

**ブラックリスト**  
ブラックリストに含まれる送信者からのメールはブロックされます。

ブラックリスト

ドメイン名を 1 行に 1 件ずつ入力してください。アドレスにはワイルドカード (\* および ?) を使用できます (例: \*@domain.com, user?@\*.com)。

\* 必須フィールド

3.

「メールアドレスの設定が保存されました。」が表示されましたら設定完了です。

Parallels® Panel 契約者カスタマーサポート (アカウントID: 8) Economy V3 Plan (denet.support) ID: 78 ログアウト

ウェブサイトとドメイン アプリケーション 統計 **メール** ユーザ ファイル セットアップ アカウント ヘルプおよびサポート

**メール**

**情報:** メールアドレス customersupport@denet.support の設定が保存されました。

メールアドレス

ドメインに関連付けられたメールアカウントを作成、管理します。各メールアカウントに対して、メールボックス、同じメールボックスに紐付けられる追加メールアドレス(メールエイリアス)の数、自動応用、および 1 つ以上のメールアドレスへのメール転送を設定できます。また、アカウントにアンチスパムやアンチウイルスサービスを提供している場合、これらをセットアップすることもできます。

合計 1 件 1 ページあたりのエントリの数: 10 25 100 すべて

メールアドレス	ユーザ	使用量
customersupport@denet.support	customersupport@denet.support	無制限 中、36.8 KB 使用

合計 1 件 1 ページあたりのエントリの数: 10 25 100 すべて

## 第7章 特定のドメインやメールアドレスをブラックリストに登録する

SPAM フィルタにはブラックリストの機能があり、ブラックリストに登録したドメインまたはメールアドレスから届いたメールはスパムとして処理されます。ブラックリストには完全なメールアドレス、またはワイルドカード (\*) を使ったパターンで登録することができます。

(例: \*@example.com と記入すると、example.com ドメインからのメールを全てスパムメールと認識します)

### 1. 「スパムフィルタ」で「高度な設定を表示する」をクリックします。



The screenshot shows the Parallels Panel interface for managing email settings. The main content area is titled "customersupport@denet.support" and includes tabs for "全般" (General), "転送" (Forwarding), "メールエイリアス" (Email aliases), "自動応答" (Auto-reply), "スパムフィルタ" (Spam filter), and "アンチウイルス" (Anti-virus). The "スパムフィルタ" tab is active, displaying options to enable anti-spam protection and configure spam message handling. A red box highlights the "高度な設定を表示する" (Show advanced settings) button, with a red arrow pointing to it and the text "1. クリック" (1. Click) next to it.

2.

「ブラックリスト」に受信したくないメールアドレスを入力後、クリックします。

Parallels® Panel 契約者カスタマーサポート (アカウントID: 8) Economy V3 Plan (denet.support) ID: 78 ログアウト

ウェブ 사이트とドメイン アプリケーション 統計 **メール** ユーザ ファイル セットアップ アカウント ヘルプおよびサポート

高度な設定を隠す

**フィルタ感度**  
スパムフィルタは、各メッセージのコンテンツと件名に対して複数のテストを実施します。その結果、各メッセージには複数のポイントが累積されます。ポイントが高いほど、メッセージがスパムである可能性が高くなります。デフォルトで、スコアが 7 ポイント以上のメッセージをスパムと分類するようにフィルタ感度が設定されています。現在の設定でスパムメッセージを大量に受信している場合、フィルタ値を小さくして (6) などフィルタ感度を上げます。必要なメールまで迷惑メールとして処理されている場合、フィルタ値を大きくして (8) などフィルタ感度を下げます。スパムフィルタを学習させる方法の詳細です。

スパムフィルタの感度 \*

**ホワイトリスト**  
ホワイトリストに含まれる送信者からのメールはチェックされません。

ホワイトリスト

ドメイン名を 1 行に 1 件ずつ入力してください。アドレスにはワイルドカード (\* および ?) を使用できます (例: \*@domain.com, user2@\*.com)

**ブラックリスト**  
ブラックリストに含まれる送信者からのメールはブロックされます。

ブラックリスト

ドメイン名を 1 行に 1 件ずつ入力してください。アドレスにはワイルドカード (\* および ?) を使用できます (例: \*@domain.com, user2@\*.com)

\* 必須フィールド

3.

「メールアドレスの設定が保存されました。」が表示されましたら設定完了です。

Parallels® Panel 契約者カスタマーサポート (アカウントID: 8) Economy V3 Plan (denet.support) ID: 78 ログアウト

ウェブ 사이트とドメイン アプリケーション 統計 **メール** ユーザ ファイル セットアップ アカウント ヘルプおよびサポート

**メール**

**情報:** メールアドレス customersupport@denet.support の設定が保存されました。

メールアドレス

ドメインに関連付けられたメールアカウントを作成・管理します。各メールアカウントに対して、メールボックス、同じメールボックスに紐付けられる追加メールアドレス(メールエリア)の数、自動応用、および 1 つ以上のメールアドレスへのメール転送を設定できます。また、アカウントにアンチスパムやアンチウイルスサービスを提供している場合、これらをセットアップすることもできます。

合計 1 件 1 ページあたりのエントリの数: 10 25 100 すべて

メールアドレス	ユーザ	使用量
customersupport@denet.support	customersupport@denet.support	無制限 中、36.8 KB 使用

合計 1 件 1 ページあたりのエントリの数: 10 25 100 すべて

## 第 8 章 よくあるご質問

スパムフィルタに関するよくあるご質問について、Q & A 形式でまとめました。

**Q. スпамメールを完全にシャットアウトできますか？**

**A. 全てのスパムメール検知を保証するものではありません。**

スパムフィルタのスパムメール検知ソフトであるスパムアサシンは、メール受信時に、以下のような様々なポイントからメールを判定し、スコア値をつけています。

- ・過去にスパムメールが送られたことがある IP アドレスを経由している
- ・本文中に、過去にスパムメールで宣伝されていたことがある URL がある
- ・スパムメール送信者が常用している大量メール送信ソフトの痕跡
- ・スパムメール送信者が多数いると思われる怪しい IP アドレスから送られているかどうか
- ・メールの形式が標準的でないものかどうか

上記のようなスパムメールの要素があつて、なおかつ設定したスコア値を上回る場合に、スパムアサシンがスパムメールとして判定します。したがって、全てのスパムメールを検知するものではありませんが、スパムフィルタの感度を上げることによって、より効果的にスパムメール対策を行うことも可能です。

**Q. 必要なメールが届きません。**

**A. スпамアサシンが誤検知し、メールを削除した可能性があります。**

「スパムメッセージをすべて削除する」設定にされている場合、スパムアサシンがメールをスパムメールと判定し、削除した可能性があります。上記設定をされていない場合は、メールソフトの振り分け設定などで、受信トレイとは別のフォルダに届いていないかどうかご確認ください。スパムアサシンが誤検知した場合に備えて、頻繁にメールのやり取りを行う相手のメールアドレスを、ホワイトリストに登録されることをおすすめします。

**Q. ブラックリストやホワイトリストには、メールアドレスしか登録できませんか？**

**A. ブラックリストやホワイトリストには、メールアドレスのほかに、ドメインを登録することも可能です。**

ワイルドカード (\*) を使えば、メールアドレスをひとつひとつ登録しなくても、該当ドメインに属するメールアドレスからのメールを受信拒否したり、受信許可したりすることが可能です。

(例 : \*@example.com)

**Q. ブラックリストに登録しているメールアドレスからメールが届きました。**

**A. 登録されているメールアドレスに誤りがあるか、ホワイトリストにも登録されている可能性があります。**

ブラックリストとホワイトリストの双方に設定されている場合、スパムフィルタがどちらも設定されていないものとみなします。

#### ご注意

- 本書の内容の一部または全部の無断転載を禁じます。
- 本書の内容は予告無く変更することがあります。
- 本書内で使用している画面キャプチャーはお客様の環境によって異なる場合があります。
- 「extremeserv.」のロゴおよび名称は株式会社ディーネットの商標です。
- その他の商品名、会社名は各社の商標または登録商標です。

2014年7月 第1版発行      編集著作 株式会社ディーネット

#### 〔お問い合わせ先〕

株式会社ディーネット

〒541-0041 大阪府大阪市中央区北浜 2-6-11 北浜エクセルビル 5F

フリーダイヤル：0120-3889-80（受付時間：平日 9:00～18:00） ※土日祝除く

FAX：0120-3889-40

URL：<http://extremeserv.net/>

e-mail：[info@denet.co.jp](mailto:info@denet.co.jp)